

ICS2016 開催概要

会議	ICS2016KOBE 13th International IntraCranial Stent Meeting Interdisciplinary Cerebrovascular Symposium
会期	2016年11月26日(土) - 27日(日)
	第32回日本脳神経血管内治療学会学術総会(2016/11/24木-26土、吉村紳一会長)とのジョイント開催
会場	神戸国際展示場2号館
参会費	一般 20,000円(または200USD)、学生(要ID) 10,000円(または100USD) JSNET2016 参会者は大幅減額の予定(無料の可能性あり)
目的	頭蓋内ステントを応用する脳血管内治療の諸問題について、国内外から脳神経外科、神経内科、神経放射線科等の医師と理工学系、生物学系の研究者が参加し、頭蓋内ステントに関する諸問題を討議する
主な企画(別紙)	日本機械学会、日本脳神経血管内治療学会との合同シンポジウム(日本語) 日本脳神経血管内治療学会との合同シンポジウム(日本語) CFD Challenge 2016(英語) ICAD Summit 2016(英語) その他シンポジウム、招待講演、一般演題(英語)
主な海外参加者(予定)	Michael Alexander, Philippe Bijlenga, Juan R Cezbral (PhD), Rene Chapot, Juhana Frösen, Gal Gyula, Sven Hirsch (PhD), Li Qun Jiao, Hon Man Liu, Pedro Lylyk, Vitor Pereira, Yi Quan (PhD), Daniel Rufenacht, Francis Turjman, Ajay Wakhloo, others (recruiting)
演題募集	2016年8月1日(月)正午まで 脳血管内治療、特に頭蓋内ステントに関係するすべての演題を募集します 方法: 下記の項目をE-mail(ics2016-office@umin.org)で送ってください。 1 Title 2 Authors (Speaker, Co-Speaker) 3 Affiliation 4 Abstract (upto 500 words) 5 Key words (upto 5) 6 Type (oral/poster/ether) 7 Category (AN-clinical, AN-FD, AN-Biology, AV shunt, ICAD, Other)
参加登録	Registration Formに必要事項を記入してメールにてお送り下さい。事前登録費(参会費)は不要です。 http://ics2016.umin.jp/ の案内のとおりです。
企画委員	太田 信(東北大学、庄島正明(東京大学)、河野健一(昭和大学藤が丘病院) 他
運営	会長 坂井信幸(神戸市立医療センター中央市民病院) 副会長 吉村紳一(兵庫医科大学) 事務局長 今村博敏(神戸市立医療センター中央市民病院) 財務責任 坂井千秋(兵庫医科大学)
事務局	ICS2016事務局 650-0047 神戸市中央区港島南町2-1-11-305 TEL&FAX 078-302-0393 E-mail ics2016-office@umin.org URL http://ics2016.umin.jp/

ICS2016 プログラム (予定)

2016年11月26日(土)	
09:00- 日本語	日本機械学会、日本脳神経血管内治療学会との合同シンポジウム 工学と医学の学術交流を本格的に始めることになりました。ICS2016も共催に加わりま す。
10:30- 日本語	ものづくりコモンズ、日本脳神経血管内治療学会との合同シンポジウム 医療ニーズを物造り企業が理解し製品化を進めるためには何が必要かを議論する場を もつことになりました。個々のプロジェクトは個別の活動と理解していますが、まず顔 と顔が見える関係を作ること、何より医療ニーズを製品化するには何が必要かを一緒 に学ぶ機会となることを目的とします。ICS2016も共催に加わりま
13:00- 日本語	日本脳神経血管内治療学会との合同シンポジウム 「Next Stage of Neuroendovascular Therapy」 ステントだけではなく多くの機器や技術の開発が弛まなく続いている脳血管内治療の 次の段階はどうなるのかがメインテーマである JSNET2016 の最後のプレナリーシンポ ジウムを ICS2016 との合同シンポジウムとします。
16:00-	CFD Challenge 2016 Flow Diverter の治療を行った脳動脈瘤の画像を WEB で提示し、治療後の閉塞(血栓化) を予め画像を提供された臨床 (clinical experience)、工学 (Flow Dynamics)、血管生 物学 (biology) の立場からどう予想するかを、参加チームを募って発表してもら う。学会参加者も予め情報を WEB で見ることが可能で、会場でも voting system を利用して 予想に参加する。 会場での discussion 後に結果を確認する。 Moderators: Makoto Ohta, Masaaki Shojima, Kenichi Kono Teams; TBA Audience; join with voting system
19:00-	ICS2016 Party (神戸ポートピアホテル本館 30 階、プレントワールド) すべての参会者と家族を含む関係者の参加を歓迎します。
2016年11月27日(日)	
08:00-	ICAD Summit 2016 SAMPRIS で aggressive medical management に劣ると結論づけられた ICAD に対する Wingspan を用いる PTAS ですが、米国では Wingspan の安全性を確認する WEAVE が、中 国ではランダム化比較試験 CASSIS が、我が国では Wingspan の市販後調査 WICAD と AICAD (PTA の registry) が進行中です。ICAD に対する血管内治療の最新情報を議論しま す。 Moderators: TBA Speakers: Michael Alexander (WEAVE), Li Qun Jiao (CASSIS), Hon Man Liu, N Sakai (WICAD, AICAD), Ajay Wakhloo (DEB), TBA
10:00-	Daniel Memorial Symposium ICS の founding member である Daniel Rufenacht 先生の名を冠したシンポジウムで、 欧米の新進の研究者の講演を予定しています。
12:00-	Luncheon Seminar
13:00-	Invited Lectures 医学、工学、生物学などの最新情報の招待講演を予定しています。
	Free Paper (oral, poster) 頭蓋内ステントに広い意味で関係するすべての脳血管内治療と基礎および臨床研究の 演題を募集します。

Registration Form

		Ex
E-mail		ics2016-office@umin.org
Title		MD
Given Name		Nobuyuki
Family Name		Sakai
Birth Year		1956
Gender		Male
Department		Neurosurgery
Institution		Kobe City General Hospital
Address		2-1-1 Minatojima-Minamimachi, Chuo
City		Kobe
Post Code		6500047
Country		Japan
Phone		81-783024321

Abstract Form

Title	
Authors (Speaker, Co-Speaker)	
Affiliation	
Abstract (upto 500 words)	
Key words (upto 5)	
Type (oral/poster/ether)	
Category (AN-clinical, AN-FD, AN-Biology, AV shunt, ICAD, Other)	